

「ルール」と「マナー」

校長 梅林 栄作

1学期もあと少しとなりました。1年生も学校生活に慣れ、元気に過ごしています。毎朝、朝顔の水やりをしている姿はとてもきれいです。朝顔もすっかり成長して蔓が伸びてきています。1年生に限らず全児童、日々成長しているのだなと実感しております。

さて、今回は「ルール」と「マナー」について書いてみます。みなさん、「ルール」と「マナー」はどう違うのでしょうか。辞書で調べると

- *ルール・・・規則。通則。準則。例規。
- *マナー・・・①様子。態度。②行儀。作法。③風習。習慣。

と記してありました。もう少し具体例を挙げます。

- *ルール・・・周知の規則。
 - ・交通ルール「信号を守る」
 - ・野球、サッカーなど競技のきまり。
- *マナー・・・自らが心がける配慮。
 - ・テーブルマナー「スープを飲むときに、音を立てない」
 - ・電車の中での携帯電話使用。電車、バスでお年寄りに席を譲る。

サッカーの試合中でよく見かける「ルール」と「マナー」の例を挙げます。

- ・コートの中でのプレー中は、審判のホイッスルが鳴らないとプレーを止められない。

というルールがあります。さて、AチームとBチームの試合をしています。Aチームが攻撃していてBチームの選手が倒れていたとしましょう。ルール上ではこのとき試合は続行です。プレーをやめてはいけません。審判はホイッスルを鳴らしません。このようなときに多くのチームの選手は、以下のことを行います。

Aチームの選手は、わざとボールを外に蹴り出す。その時点で審判がプレーを止めて、Bチームの倒れている選手の処置をする。選手の処置後、Bチームのスローインから再開する。ボールは味方に渡さず、Aチームの選手に渡す(返す)。Aチームが攻撃する。

上の例はルールブックにはありません。しかし、けがなどで倒れている選手をほっておく訳にはいかないですね。ここではルールに違反せず、相手を思いやる行為をとっています。そのようなプレーを見たとき、私たちは思わず拍手したくなりますよね。Bチームの選手のプレー、観客の拍手などがマナーではないでしょうか。

「ルール」と「マナー」。どちらも私たちが生活していく上で、とても大切なものです。これからも、子ども達は学校生活の様々な場面で「ルール」と「マナー」について学習します。もちろん、教師をはじめ、地域のおとなが子ども達にとっていいモデルにならねばなりません。また、ご家庭でもお子様と「ルール」と「マナー」について話し合っただけならと思います。

7月の行事予定

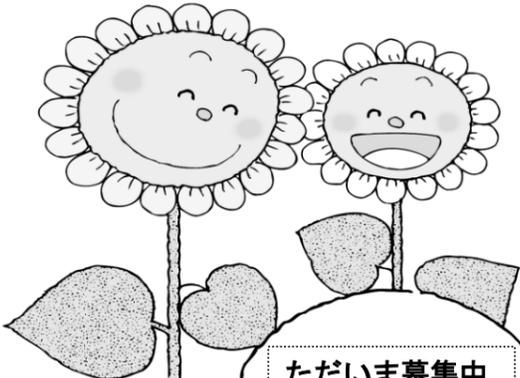
月	火	水	木	金	土	日
2	3	4	5	6	7	8
朝礼 委員会活動		参観(5)懇談(6) 地区懇談会	代表委員会	七夕集会		
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
海の日	給食終了		校外児童会 (4)	終業式・大掃除	夏季休業日	→
23	24	25	26	27	28	29
なかよしキャンプ (くすのき学級) 夏季水泳指導 図書室開放	→					

《8・9月の主な行事予定》

8月30日(木)全校登校日・クリーン作戦 28日(火)～31日(金)夏季水泳指導(5・6年のみ)9:30～11:30

9月3日(月)2学期始業式・大掃除 5日(水)水泳記録会(5・6年) 7日(金)給食開始

17日(月)敬老の日 22日(土)秋分の日 29日(土)体育大会 30日(日)体育大会予備日



ただいま募集中

学校図書ボランティアを募集しています。興味のある保護者の方は参観・懇談のある4日(水)の13:00～13:45の間に図書室にお集まりください。



プールの開き

お兄さんやお姉さんの泳ぎを見せてもらったりおんぶされたり、1年生は大喜びでした。